

令和4年度 山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業活動報告

■団体の紹介

平成25、26年度の豪雨災害を経験し、山林の災害に強い森づくりの実践と地域住民の森林や郷土への愛着心の醸成を図ることを目的として設立した団体です。
現在、会員17人で地域の里山の保全や森林に親しむ活動を行っています。

■活動状況

<6月 散策路整備の状況>

- ・会員の協力で三角点の峰を整備し三角点までの3カ所の散策(延長=約3キロ)の整備を行いました。作業は順調にケガもなく無事終わることができました。



<6月 地区住民登山>

- ・整備した散策路を使った地区住民20人の参加により登山を行いました。当日は、森林インストラクターに来てもらい木々や植物、等を学びながら、参加者の皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。



<11月 親子登山>

- ・地区の親子を対象に登山を行いました。森林・植物・地理について事前学習を行い、その後、フィールドワークで登山を行いました。子供も親も楽しく登山ができました。



<2月 地域勉強会>

- ・地区住民を対象にドローンで撮った映像をもとに、地域の里山について、植生や地形について勉強会を行いました。



感想

大人でさえ山に入ることが少なくなった昨今、子供達と一緒に山に入り自然に触れることは、とても楽しく、自分たちの身近にありながら、知らないことの多い里山を知る貴重な体験となった。

継続して続け子供達を含む多くの住民に参加してもらおう事が肝要と思っています。